

意見1

高齢化社会が急速に進む中、地域の活性化は至難です。

活性化には若年層の取り込みが不可欠です。この跡地を是非、活性化のための中核と位置づけ、そのための施設づくりを考えるべきと思います。

●若年層に魅力ある町づくり

1. 育児、子育て支援を特化した施設、特に産婦人科、小児科病棟の充実、保育園・幼稚園の充実
2. ゆったり生活ゾーン

公園、文化、スポーツ、イベント施設

高齢化社会は、消費、購買共年々低下します。上記施策は、商店街にとっても将来的に良い結果をもたらすでしょう。

また、跡地は町民全員のもので、委員メンバーが一部近隣商店街に片寄らない人員構成が必要です。目先にとらわれず、長い将来を見すえた町づくりを考えてください。

意見2

1. 次の問題については、委員会でも話題になっている。至急決断を。

- (1) 町田全市民共通の利益になる施設か、地元住民優先の施設か。

私は地元優先（商店街含む）でゆくべきだと思います。

- ①野津田公園や野津田総合グラウンドのような広大な面積でない。

- ②徒歩又は自転車で短時間に気軽に利用できる。

- ③各種申請は、本庁舎でなく、各地の支所で出来るようになっている。それと同じ。

- (2) 10年先、20年先を見通して理想的なものをつくるのか、目の前の現実に必要なものか。

私は今必要に迫られているものを早急につくるべきだと思います。

- ①急激に価値感が変化してゆく現在、10年先、20年先など予測不可能。

- ②今、必要なもの。

(例) ①子育てに必要、②健康な老人に役立つ、③地元商店街の賑わいをとり戻す。

- ③広大な面積ではない（1－（1）－①と同じ）

2. 今回の委員会は、間延びして、緊張感が感じられなかった。

委員会の間隔が長過ぎるのが原因だと思う。

もう少し短期間に集中して1回2時間に制限しないで開催したらどうでしょうか。

3. 市の他部署との調整や話し合いはされているのでしょうか。

(例) バス路線の変更－都心づくり部、中心市街地活性化－経済観光部

4. その他

- (1) 傍聴人用にテーブルが用意され、筆記もよく出来た

- (2) 委員、市職員の発言がよく聴きとれなかった。各テーブルにマイクを。

- (3) 資料は無料にすべきです。

- (4) 地元町内会会長をメンバーに参加させて下さい。